

Stereo Sound

2011・AUTUMN・No.180

特集1=いま絶対に聴いて欲しいスピーカー5×5選

特集2=1.5メートルで聴く濃縮ハイエンド・オーディオ

間違いだらけのアクセサリ選び | アクフェーズ/エソテリック 最新SACDプレーヤー

45
創刊 周年



D/Dコンバーター

エイプリル・ミュージック

Stello U3

¥40,000

●デジタル入力:USB 1系統(Bタイプ・~192kHz) ●デジタル出力:アンバランス1系統(RCA)、バランス1系統(XLR) ●寸法/重量:W100×H36×D100mm/0.4kg ●問合せ先:株タイムロード ☎03(5758)6070



エイプリルD/Dコンバーターが192kHzに対応。
音源のポテンシャルをストレートに引き出す— 黛健司

本機はステロU2の後継となるUSB/SPDIF変換器。U2では88.2/96kHzまでのハイレゾリューションデータに対応していたが、本機では176.4/192kHz・24ビット対応に進化している。USB2.0ハイスピードレシーバーにはXMOSS製を採用。出力は同軸RCAとバランスXLRの2系統を用意し、DACとのアイソレーションを確保するために高速パルスストランス経由で出力される。また、サンプリングレート44.1kHz系と48kHz系、それぞれに個別のTCXO(温度補償水晶発振器)を採用し、ジッターを抑え込む設計となっている。

この種の試聴では、変換器としての能力を聴いているのか、ハイレゾ音源ゆえのクオリティの高さを聴いているのか判断に迷うところもあるが、感覚的には音源のポテンシャルがそのままストレートに発揮され、変換器としての素性のよさが感じられるものだった。特に192kHz/24ビット音源を再生したときのサウンドは驚異的だった。